

向き、蒲郡と蒲郡港の優位性を説明している。

工業用地の確保は、民成地区の早期造成を考えている。現在、工事は8割強の進捗状況で7月には完了見込みである。民成地区以外にも、民間の未利用地、遊休地等の把握に努めていきたい。

**問** 産業支援奨励金制度が4月からスタートしたが、現状と将来見通しはどのようなか。

**答** 6月2日までの申請状況は、製造業9件、不動産業9件、旅館業2件等の計24件である。今後、制度が適用できるか審査する。将来見通しは把握し難いが、本制度の周知に努めていきたい。

**大向正義(未来の会)**

**休日急病診療所委託事業について**

**問** 平成15年度の休日急病診療所運営委託費は5420万円であるが、内部告発資料によると、実際にかった費用は3270万



休日急病診療所のある保健医療センター

円である。2150万円はどこに行ったのか。医師の人件費は実際よりも、市は多く支払っている。看護師も1日3名(診療日の前後日にも準備等のため更に1名ずつ)で契約しているが、実際は平均1.4名であり、400万円余分に支払っている。薬代も、実際は360万円だが、700万円も余分に支払っている。これらは契約違反ではないのか。

**答** 医師会の資料かどうか確かめていく。医師会の資料なら、内容の説明を求め、是正していく。

その他の質問  
1 職員の有給休息時間廃止と勤務見直し

**鈴木源六(新政クラブ)**

**競艇事業の更なる改善を**

**問** ボート会計から一般会計への繰出金を増やすため、更なる体質改善をすべきではないか。

**答** 岡崎市交付金の見直し、正規職員と従業員の削減、自動販売機の導入、ファンバス、場内外の警備、清掃の見直し、広告宣伝費の削減、サービス部門の委



蒲郡競艇場

託など全ての業務の見直しを進めている。18年度の繰出金は6億円の予算を計上しているが、予算以上の繰出を目指して努力していく。

**消防署南交差点の立体交差の考えは**

**問** 消防署南の王子中村線と国道247号中央バイパス(建設中)の交差点

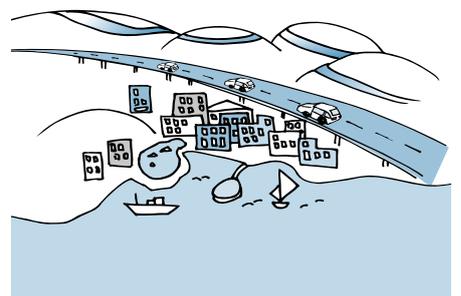
**答** は、土地の起伏があり変形交差点になる。地元には利便の悪い交差点になるので立体交差にしてはどうか。立体交差にすると多額な費用がかかる。現在は平面交差の考えである。

**竹内政住(市政クラブ)**

**国道247号中央バイパスの早期完成を**

**問** 国道247号の今後の計画は。完成後の安全対策はどうか。

**答** 平成18年度から天桂院山のトンネル工事に着手する予定である。開通は、オレンジロードから坂本線827mの区間は早くして19



年度、全線は22年度を目標としている。歩行者や自転車等の安全対策は施工者である県に充分配慮してもらうように要望する。

**新消防庁舎について**

**問** 新消防庁舎の工事の概要は。周辺住民への配慮をどう考えているか。

**答** 19年度に敷地の造成、基本計画等に取りかかり、20年度から21年度にかけて建設工事を予定している。周辺への配慮は、緊急車両出動時の事故防止に努める。サイレンも夜間等においては可能な限り切替装置を用いるなど配慮したい。